

東京くらしねっと

今月の話題

マイクロプラスチックによる海洋への影響

安全シグナル

花火での事故に注意!

相談の窓口から

男性の美容医療 —その手術、本当に必要? カウンセリング当日の手術は慎重に—

TOKYO 都内にある
歴史的建造物を
ご紹介
景観探訪

旧多摩聖蹟記念館

(多摩市)

ストーリーはWEBで ▶



東京都消費生活総合センター
相談窓口のご案内

受付
時間

月曜～土曜
9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

お近くの消費生活相談
窓口につながります

消費者ホットライン
☎局番なし188

☎03-3235-1155

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ16階

●JR・東京メトロ・
都営地下鉄
「飯田橋」駅すぐ

情報
満載

東京の消費生活に関する情報サイト

東京くらしWEB

検索 🔍

<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/>



マイクロプラスチック による海洋への影響

東京農工大学 農学部 環境資源科学科

教授 ^{たか} ^だ ^{ひで} ^{しげ} **高田 秀重**

最近、海や湖にマイクロプラスチック【図1】と呼ばれる、小さなプラスチックの破片や粒が浮いていることがわかってきました。マイクロプラスチックは魚や貝からも見つかると、その影響も懸念されています。

世界の海の中のマイクロプラスチックの量が増えていることから、国際条約で規制を行うことも検討され始めています。

マイクロプラスチックとは何か？ その対策として何が有効なのか？ などについて考えてみましょう。



マイクロプラスチック



マイクロプラスチックとは？

マイクロプラスチックは、元々はレジ袋、コンビニの弁当箱、ペットボトルのふた、お菓子のパッケージなどのプラスチックごみです。ポイ捨てされたプラスチックごみを路上で見かけることがあると思います。また、ポイ捨てしなくても、ゴミ箱が溢れたり、風で飛ばされたりして、地面に落ちているプラスチックごみもあります。路上や地面に落ちているプラスチックの多くは水より軽いので、雨が降ると洗い流され、川を流れて、最後は海に流れ着きます。リサイクルされているから大丈夫だと思って、たくさんのプラスチック製品を使っているかもしれませんが、川や海に流れ出し、たまっていくものもあるのです。

【図2】は荒川の河岸に打ち上げられたゴミの写真です。大部分がペットボトルで、日本で一番リサイクル率の高い製品です。しかし、リサイクル率が高いと言っても100%ではありません。たくさん使えば、リサイクルされないものも増え、その一部が海に出ていってしまいます。

海を漂っているプラスチックは紫外線や波の力で徐々にボロボロになっていきます。最終的に、5mm以下

【図2】 荒川の河岸に打ち上げられたゴミ



に小さくなったプラスチックがマイクロプラスチックと呼ばれます。マイクロプラスチックは海流等で流されて世界中の海に漂っており、5兆個のマイクロプラスチックが世界の海に漂っていると推定されています。

最近、環境省が行った日本周辺の海での調査では、1平方メートルあたり数個のマイクロプラスチックが観測されています。日本周辺の海域は世界的にもマイクロプラスチックが多く漂っていることがわかりました。

私たちが大量にプラスチックを使っていることがその一つの原因です。また、東南アジアの国々や中国などから黒潮の流れに乗ってきたものがあると考えられています。

洗顔や洗濯も起源？

これらのマイクロプラスチックの大半は、プラスチックの製品の破片ですが、他にもマイクロプラスチックの発生源があります。例えば、化粧品や洗顔剤に配合されているマイクロビーズです。大きさが数十〜数百マイクロメートル（ $1\mu\text{m}=0.001\text{mm}$ ）の球状のプラスチックの粒が一部の化粧品や洗顔剤にスクラブとして配合されています。それらは洗顔後に下水道を流れて、川や海に流されてしまいます。実際に東京湾では海水中からマイクロビーズが見つかっています。

また、ポリエステルなどの化学繊維の衣服を洗濯すると、化学繊維の糸が排水に混じり、これも下水道を通して、川や海へ流れてしまいます。日本の沿岸では化学繊維のマイクロプラスチックは少ないようですが、欧米の海では化学繊維がたくさん見つかっています。さらに、削れて汚れを落とすタイプのメラミン製のスポンジもマイクロプラスチックの発生源になっています。その他にも、レジンペレットと呼ばれるプラスチック製品の中間材料も海のマイクロプラスチックの汚染源になっています。化粧品へのマイクロビーズの

配合については、日本でも自主規制する方向に動き始めました。しかし、日本の沿岸ではマイクロビーズはマイクロプラスチック全体の1割程度です。大部分はプラスチックの破片ですので、プラスチック破片の海への流入の削減、プラゴミの削減、根本的には使い捨てのプラスチックの使用の削減を行っていかないと、マイクロプラスチック問題の根本的な解決にはなりません。

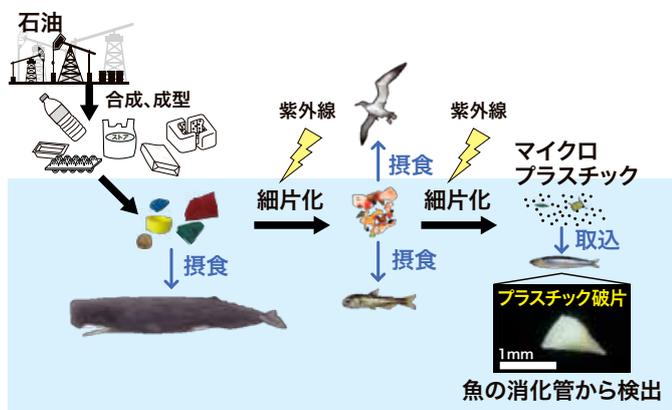
魚貝類にたまるプラスチック

海を漂うプラスチックの一番の問題は、海の生物が餌と間違えたり、あるいは餌と区別ができて、食べてしまうことです。

海鳥やウミガメなど大きな海洋生物によるプラスチックの摂食は1970年代から報告されてきました。より小さなプラスチックは、より小さな生物に食べられます。マイクロプラスチックは、魚や貝が餌とするプランクトンと混ざって海の中を漂っていることから、二枚貝、カニ、小魚などに取り込まれ、現在では世界中の多くの魚貝類からマイクロプラスチックの検出が報告されています。私たちも、東京湾でカタクチイワシ

を釣って、その胃腸の中を調べたところ、1mm前後のマイクロプラスチックが検出されました。64尾のイワシを調べた結果、そのうち49尾、すなわち8割程度の魚から、マイクロプラスチックが検出されました。それらの魚の内臓を取り除かず人間が食べれば、人間もマイクロプラスチックを食べしてしまうことになります。ただ、これらのプラスチックは人体から排泄されてしまうので、マイクロプラスチックが検出されたからといって、魚を食べることを避ける必要はまったくありません。しかし、これからマイクロプラスチックの量が増えると、

マイクロプラスチックの生成とその影響



魚貝類への影響が懸念されます。というのは、マイクロプラスチックに有害な化学物質が含まれているからです。

有害な化学物質は、もともとプラスチック製品に加えられた添加剤であつたり、プラスチックが周りの水の中から吸着してできた化学物質です。魚がマイクロプラスチックを取り込んでその後排泄しても、有害化学物質の一部は魚の脂肪にたまります。室内実験では、プラスチックやそこに含まれる有害化学物質による、魚の肝機能低下・腫瘍^{しゅよう}、生殖能力の低下も報告されています。

ただし、これはあくまで室内実験の話であり、実験で魚貝類に与えているプラスチックの量は、実際に環境中でみつかるプラスチックの量よりもはるかに多く、現在の環境中でマイクロプラスチックに含まれる化学物質が原因となる異常は観測されていません。しかし、これから海へ流入するマイクロプラスチックの量が増えると、実際に影響が出てくる可能性があります。

プラスチック汚染は深刻化

世界の海へのプラスチックの流入量は、何れも手を打たなければ、今後20年で

10倍になり、今世紀後半には、海を漂流するプラスチックの量が魚の量を超えるという予測もあります。

実際に、東京湾などの海底の泥（地層）を調べてみると、プラスチックの消費量の増加と対応し、マイクロプラスチックが確実に増えていることがわかります。世界中の色々な所で採取した泥を分析しましたが、マイクロプラスチックの増加は世界中で観測されました。プラスチックは大変分解しにくいいため、いったん海に流入すると数十年以上、海中に残留します。さらに、マイクロプラスチックは小さいため回収することも不可能です。影響がわかってから海への流入を止めても手遅れになる可能性があるため、諸外国では予防的な立場から対策が講じ始められています。「減らせるプラスチックはできるだけ減らそう」というのが、国際的な流れです。国連ではマイクロプラスチック国際条約を制定する可能性まで議論されはじめました。

私たち消費者ができること

海洋へのプラスチックの流入を減らすためには、陸上でのプラスチック廃棄物の管理を徹底することが何

より必要です。そこで R (Reduce) = 削減、Reuse = 再使用、Recycle = リサイクル)の促進が鍵であると考えられています。世界的には、使い捨てプラスチック削減「Reduce = 削減」の方向で対策が進んでいます。アメリカの一部の州やEU諸国では、レジ袋の禁止や有料化が進められています。2016年9月にはフランスでプラスチック製使い捨て容器や食器を禁止する法律が成立しました。

マイバッグを持ち歩きレジ袋を断る、マイボトルを持ち歩きペットボトルの飲み物を控える、プラスチック包装の多い商品よりも少ない商品を選ぶ、対面販売を選択しさらにレジ袋は断る、インスタント食品に頼らず食堂で食べる等、個人個人が使い捨てプラスチックを使わないように自分の生活を見直すことが大事です。また、過剰なプラスチック包装を減らしていく生産・流通の仕組みも必要です。私たち一人ひとりの日々の小さな取り組みが、ひいては環境改善の貢献につながっていくのです。



8月号の今月の話題は「ローリングストックで防災対策」についてです。

東京都消費生活総合センター
図書資料室
から



『マイクロプラスチックによる海洋への影響』 に関連する図書・資料を紹介します。

図書

プラスチックスープの海 北太平洋巨大ごみベルトは警告する

チャールズ・モア/カッサンドラ・フィリップス 著 [NHK出版]

「便利」の代名詞、プラスチック。しかし、その廃棄物は海へと流れ込んでいきます。レジ袋を詰まらせて死ぬ海鳥、プランクトンと間違えてプラスチック粒子を食べる魚。本書は調査航海の結果をもとに、プラスチックの誤飲誤食問題、環境ホルモンの危険性などについて徹底検証し、海洋汚染について警鐘を鳴らしています。

図書

海まるごと大研究 5 海とともにくらすにはどうすればいい?

保坂直紀 著 こどもくらぶ編 [講談社]

海に関する知識を網羅したシリーズの第5巻。浜辺の役割、海の汚染、海を守る活動、地震と海、津波のでき方などについて、図版や写真を数多く使い科学的に解説。小中学生から大人まで、楽しみながら海洋物理の理論が理解できます。

資料

環境志向の消費生活考 国民生活ウェブ版 2016年6月・7月・9月号

国民生活センター [館内閲覧]

高田秀重氏(本号「今月の話題」の執筆者)が「プラスチックスープの海」「海洋プラスチックの生物への影響」「海洋プラスチック汚染への対策や取り組み」について考察しています。

*その他、東京都環境局のHPで海ごみに関する情報を掲載 [東京都 海ごみ対策](#)

読んでみて!
話題の最新図書より

欧米人とはこんなに 違った日本人の「体質」

奥田昌子 著 [講談社]

同じ人間であっても、外見や言語が違うように人種によって「体質」も異なります。日本人が欧米人と同じ健康法を取り入れても意味がなく、むしろ、逆効果ということさえあるのです。見落とされがちだった「体の人種差」の視点から、日本人にとって有効な健康法と病気の予防法をわかりやすく説明しています。

図書資料室利用案内

東京都消費生活総合センター(飯田橋)

新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ15階
☎03-3235-1179

【利用時間】月~木 9:00~17:00
金 9:00~20:00
土 10:00~17:00

【休室日】日曜・祝日・年末年始・蔵書点検期間

東京都多摩消費生活センター(立川)

立川市柴崎町2-15-19
東京都北多摩北部建設事務所3階
☎042-522-5119

【利用時間】月~金 9:00~17:00
【休室日】土曜・日曜・祝日・年末年始・蔵書点検期間

●利用方法

閲覧…どなたでも、ご自由に(開架式)
貸出…都内在住・在勤・在学の方対象
(図書5冊、DVDなど3本まで2週間)
身分証明書等の提示により利用者カードを発行します。

※閲覧のみの資料もあり

花火での事故に注意!

夏といえば花火!

花火はきれいで楽しいものですが、火薬や火を用いる遊びのため、取り扱いを誤ると大変危険です。

花火をするときは、ルールを守って楽しく遊びましょう。



こんな事故が起きています!

- ❗ 公園で友達と花火をしていたとき、子供が終わったばかりのまだ熱い花火を拾おうとして触ってしまった。(3歳 男児)
- ❗ サンドルを履いて花火をしていて、火花で、足の親指と人差し指の間をやけどした。(5歳 男児)
- ❗ 娘の友達が花火を持ちながら急に娘のほうに振り向き、火花があたりそうになった。(4歳 女児)

事故防止のポイント

- 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- 必ず水の入ったバケツを用意しましょう。
- 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばないようにしましょう。
- 子供達だけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
- 衣服に火がつかないように注意しましょう。
- たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
- 風の強いときは、花火遊びはやめましょう。
- 吹き出し、打ち上げなどの筒もの花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。

[参考] ● 東京くらしWEB>くらしの安全>危害・危険情報>花火での事故に注意!

HP http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/attention/kigai_hanabi.html

● 東京くらしWEB>くらしの安全>ヒヤリ・ハット調査「乳幼児のやけどの危険」

HP http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anken/hiyarihat/yakedo_140227.html

● (公社) 日本煙火協会「安全とマナー 正しい花火の楽しみ方」

HP <http://www.hanabi-jpa.jp/omocha/safe.html>

問い合わせ 東京都生活文化局 消費生活部 生活安全課 ☎03-5388-3055

夏本番! 虫よけ・虫刺され対策を

夏の時期、屋外で活動する場合は、虫に刺されないように注意しましょう。虫に刺されると痛みやかゆみなど不快なばかりでなく、虫の種類によってはウイルスや細菌による感染症を媒介することもあります。



- 1 服装に注意しましょう! 外では肌をできるだけ出さないように、長袖・長ズボンなどを着用する等、ガードしましょう。
- 2 虫よけで予防しましょう! スプレータイプや肌に直接つけるタイプ、洋服に貼り付けるシールタイプ等、様々あります。スプレータイプは、使用時、吸い込まないように注意しましょう。

● ハチに刺されたら…

きれいな水でしっかり洗い流します。腫れて赤くなるので、刺されたところを冷やし、症状が強い場合は、医療機関を受診しましょう。

● 毛虫に刺されたら…

刺されて数時間後にピリピリし、その後強いかゆみと痛みが出て米粒から大豆くらいの赤いブツブツが出ます。かゆみの症状が強いので、医療機関を受診しましょう。

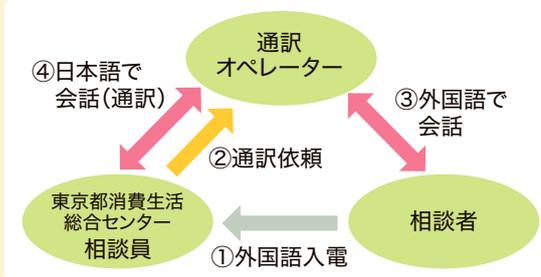
● その他の虫に刺されたら…

きれいな水で洗い流し、腫れや痛み、かゆみがひどい場合は、医療機関を受診しましょう。

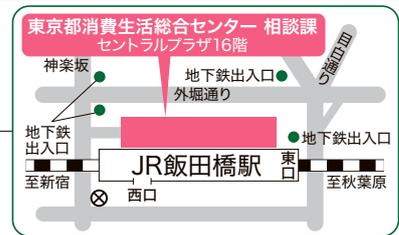
電話による外国語相談がスタートしました!

東京都消費生活総合センターでは、電話による外国語（英語・中国語・韓国語）相談を開始しました。品物を買ったり契約したりした時のトラブルなど、消費生活の中でお困りの方は、ぜひご相談ください。（相談は、都内在住・在勤・在学の方が対象です。）

- お電話又は来所いただければ、相談員を介して通訳オペレーターに電話をつなぎ、相談を進めます。
※相談は無料です。通話料は相談者の負担になります。
- 通訳者が同席した面談での相談を希望する場合は、前もって電話で予約してください。
※相談日の予約は、ご希望に添えない場合もあります。また、予約後のキャンセルはできません。



■東京くらしWEB > 相談したい > 消費生活相談窓口のご案内 > 外国語相談
 HP http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/sodan_foreign.html
 ※HPでは、英語・中国語・韓国語での説明があります。



東京都消費生活総合センター（飯田橋）相談課
 ☎03-3235-1155 受付時間：月～土 9時～17時
 ※日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は、お休みです。
 〈所在地〉東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ16階 〈最寄駅〉JR・東京メトロ・都営地下鉄「飯田橋」駅

東京都生計分析調査 ～都民のくらしむきの実態を知るための重要な調査です～

どのような調査なの?

東京都生計分析調査は、都民のくらしむきの実態を家計収支の面から明らかにすることを目的として、東京都が毎月実施している統計調査です。調査結果は、都行政における各種施策の基礎資料となるほか、民間企業、各種団体等によって、統計資料として幅広く利用されています。

調査にご協力ください!

調査対象となる地域の世帯に、東京都が任命した調査員が伺いますので、回答へのご協力をお願いします。

調査結果が知りたい!

調査の結果は、総務局統計部のホームページでご覧いただけます。

■「都民のくらしむき」(東京都生計分析調査報告)
 HP <http://www.toukei.metro.tokyo.jp/seikei/sb-index.htm>



問い合わせ 東京都総務局 統計部社会統計課 家計統計担当 ☎03-5388-2554



音声でお届けします! CD版 東京くらしねっと

東京都消費生活総合センターでは、「東京くらしねっと」CD版を年6回発行しています。「今月の話題」や「安全シグナル」、「相談の窓口から」など、掲載記事の中から抜粋したものを録音した内容となっています。都内在住の方または都内にある団体で、利用をご希望の方は、編集部までご連絡ください。

問い合わせ 東京都消費生活総合センター 活動推進課 学習推進担当「東京くらしねっと」編集部
 ☎03-3235-1157 FAX 03-3268-1505

東京都計量検定所で夏のイベントを開催します!!

夏休みの自由研究テーマを探しに計量検定所へ行ってみよう!

計量展示室の特別展示 ▶参加費無料/事前申込み不要

[日時] 平成29年8月1日(火)から31日(木)まで(土曜・日曜・祝日を除く) 午前10時から午後4時まで
[場所] 計量検定所 2階 計量展示室
[内容] 江戸時代から現代までの様々な計量器・文献などの展示、計量感覚ゲームなどのミニ体験コーナーがあります。

親子はかり教室 ▶参加費無料/事前申込み必要

回	開催日時	内容
第1回	平成29年8月21日(月)	① 棒はかりの工作 ② 計量検定所の施設見学
第2回	平成29年8月22日(火) 13:30 ~ 16:00	
第3回	平成29年8月23日(水)	



開催場所 東京都計量検定所

募集 都内在住の小学生と保護者、各日21組42名(合計126名) ※定員を超えた場合は抽選

申込方法 往復はがきに以下の内容を記入のうえ応募してください。

往信表面: 〒136-0075 江東区新砂3-3-41 東京都計量検定所 管理指導課 「親子はかり教室」 行
 往信裏面: ①第1・第2希望日、②住所、電話番号、③保護者と小学生の氏名(ふりがな)、④学年
 返信表面: 代表者の住所と氏名

※6月1日から、往復はがきは新料金です。… 往信 62円・返信 62円

申込締切 平成29年7月25日(火) 当日消印有効 **参加者の決定** 平成29年8月上旬に通知します。

問い合わせ 東京都計量検定所 管理指導課 ☎03-5617-6643
 〒136-0075 江東区新砂3-3-41

講座案内 受講無料

- 対象は都内在住または在勤、在学(高校生以上)の方
- 応募者多数の場合は抽選 ●当日の参加申し込み不可
- 定員に満たない場合は締切日以降も受付

実験実習講座



講座内容	講師	消費生活総合センター(飯田橋)	多摩消費生活センター(立川)
ぐんぐん洗濯が上手になる!? 講座 ～シミ抜きに挑戦! 洗濯表示が新しくなりました!～ 衣服のシミや泥汚れで、困っていませんか? 秋の衣替えを前に、衣服のお手入れ方法のコツを、 シミ抜きの体験をしながら学びます。新しい洗濯表示 についても解説します。	東京都消費生活 総合センター 技術担当職員	9月28日(木) 13:30~16:00 定員 32名 申込締切 9月13日(水) 消印有効	9月14日(木) 13:30~16:00 定員 16名 申込締切 9月3日(日) 消印有効

申込方法 <1講座につき、ひとり1枚の往復はがきのみ有効>
 往復はがきに必要事項(往信面に①講座名 ②会場 ③開催日 ④郵便番号・住所 ⑤氏名・ふりがな ⑥電話番号・FAX、
 返信面にはあて先)をご記入のうえ、受講希望会場の申込先へ。
 ※6月1日から、往復はがきは新料金です。… 往信 62円・返信 62円

**飯田橋会場への
申込先・問い合わせ** 東京都消費生活総合センター 実験講座担当 ☎03-3235-1157
 〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ16階

**立川会場への
申込先・問い合わせ** 東京都多摩消費生活センター 実験講座担当 ☎042-522-5119
 〒190-0023 立川市柴崎町2-15-19 東京都北多摩北部建設事務所3階

相談の窓口から

男性の美容医療

—その手術、本当に必要? カウンセリング当日の手術は慎重に—

Q 包茎かもしれないと思い悩んだ末、インターネットのホームページに包茎手術10万円と広告が出ていたクリニックへ、無料カウンセリングを受けに行きました。カウンセラーから「**すぐに手術を受けた方が良い。大きく形よくするためのヒアルロン酸注入や傷を目立ちにくくするオプションも付けた方が良い**」と勧められ、当日手術を受けてしまいました。高額なオプションを追加したため、100万円を超える契約になってしまいました。



A 真性包茎やカントン包茎の手術には健康保険が適用されることもあり、自己負担金が数万円で済む場合もありますが、**包茎手術の多くは、自由診療の美容医療クリニックで行われています。**こうしたクリニックでは、カウンセリング時に、自由診療であることや、症状により保険適用になる場合もあることを了解の上で契約するという同意書に署名を求められることがあり、その場合、後から「知らなかった」と主張するのは困難です。また、**ヒアルロン酸は数カ月で体内に吸収されてしまうものであり、長期的な効果は見込めませんが、クリニック側からは、この点について十分な説明がされないこともあり、高額な契約になりがちです。**すでに手術を受けてしまった後は、自分の受けた手術が本当に必要なものだったのか疑問に感じて、契約がなかったことにはできず、返金交渉は難航しがちです。

美容医療トラブルというと、女性特有と思われがちですが、意外に男性にもトラブルが多く、包茎手術のほかにも薄毛治療やひげの医療脱毛などでも相談が寄せられています。

手術を受ける際は、事前によく調べ、慎重に検討することが肝要です。勧められるままに当日手術を受けることは避け、断る勇気を持ちましょう。他人には話づらいデリケートな問題ですが、困ったときには最寄りの消費生活センターに相談してみましょう。

相談窓口のご案内… ☎03-3235-1155

フレッシュ市場



ブドウ



「高尾」



「シャインマスカット」

ブドウは、ナシに次いで生産量が多い東京を代表する果物です。都内にはおよそ45ヘクタールのブドウ畑が点在し、370トンほどのブドウが生産されています。稲城市、調布市、練馬区、三鷹市、小平市等の産地直売所や農家の庭先で販売されるとともに、一部では摘み取り園も開かれています。

東京産ブドウの販売は8月下旬から始まり9月下旬頃まで続きますが、この間、切れ目なく販売を行うために多くの品種が作られています。中でも、**東京のオリジナル品種であり、ほぼ都内のみで作られる「高尾」は、多くの方々に広く愛されてきました。**

また近年では、全国的に人気の高い、皮ごと食べられる「シャインマスカット」の栽培も増えています。

東京都農林総合研究センターでは、植え付けから結実までの年月を短縮し、新品種への更新を促進できる「**根域制限栽培**」など、都民の皆様のニーズに応える新しい栽培技術の開発に取り組んでいます。

今年の夏は、お近くの直売所等へ足を運んでいただき、新鮮で美味しい東京産ブドウをお楽しみ下さい。

資料提供：(公財)東京都農林水産振興財団 東京都農林総合研究センター